

第 11 回日本さかな検定の実施に関する新型コロナウイルス感染症拡大防止ガイドライン

2020 年 8 月 31 日
日本さかな検定協会

【感染予防対策】

- ・ソーシャルディスタンスを保ち、「3密」を回避（開催地の感染対策ガイドラインに合わせる）
- ・受検者および運営スタッフへのマスク着用義務付け
- ・検定会場への消毒液設置および受検者の手指消毒励行
- ・運営スタッフ出勤前の検温実施—および、37.5 度以上の発熱があった場合（または平熱比 1 度超過）の自宅待機指示
- ・受検者への検定当日朝の各自検温要請—および、37.5 度以上の発熱があった場合（または平熱比 1 度超過）の来場自粛要請
- ・最低人数での来場（保護者は 1 名まで）

【受検者の方へのお願い】

- ・来場者同士の会話の自粛
- ・入・退室時の手指消毒やこまめな手洗い
- ・会場内でのマスク着用
- ・試験当日に 37.5 度以上または平熱を 1 度以上超える発熱、咳・のどの痛みなどの風邪の症状、だるさ（倦怠感）、息苦しさ、嗅覚や味覚の異常、身体が重く感じる、疲れやすい等のいずれかの症状がある場合の来場自粛

【スタッフの取り組み】

- ・試験会場におけるこまめな手洗い、アルコール等による手指消毒の実施、試験会場の消毒および、こまめな換気
- ・試験当日に 37.5 度以上または平熱を 1 度以上超える発熱、咳・のどの痛みなどの風邪の症状、だるさ（倦怠感）、息苦しさ、嗅覚や味覚の異常、身体が重く感じる、疲れやすい等のいずれかの症状がある場合自宅待機

なお、本ガイドラインは現段階で得られている知見に基づき作成しており、今後の知見の集積及び地域の感染状況等を踏まえて逐次見直すことがありますので、ご留意ください。